

平成26年度 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技
第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会

(女) 1 回戦

試合日: 2014/08/02
開始時刻: 17:00~
会場: 八千代市民体育館
コート: Hコート
試合順: 第6試合(女) 1 回戦

Team A		Team B												
千葉英和	79	高岡第一												
(千葉県)		(富山県)												
	<table border="1"> <tr><td>18</td><td>-</td><td>17</td></tr> <tr><td>17</td><td>-</td><td>15</td></tr> <tr><td>29</td><td>-</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>-</td><td>12</td></tr> </table>	18	-	17	17	-	15	29	-	14	15	-	12	58
18	-	17												
17	-	15												
29	-	14												
15	-	12												

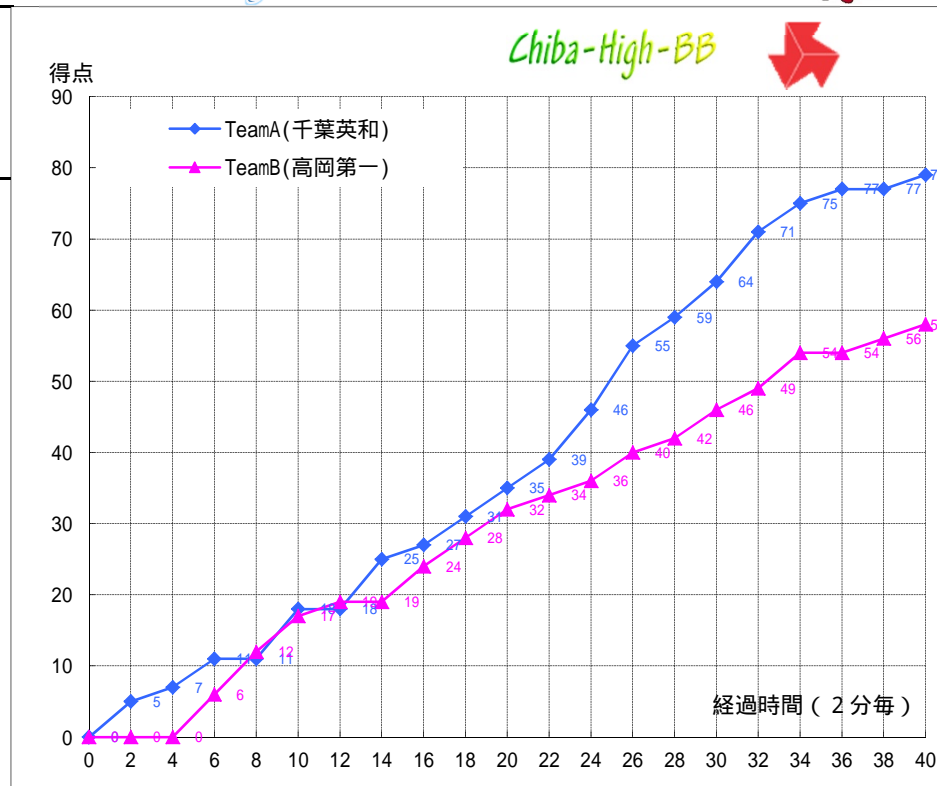
TeamA(千葉英和)

PT	選手名	得点	3P イント		2P イント		フリース- 成	反則	リバウンド			アシ スト	ブロッ ク ショット	ターン オーバー
			成	成	成	成			off	def	計			
4	小林 優香	28	5	6	1	1	1	0	4	4	0	0	1	
5	笠井 萌々子	9	0	4	1	3	6	6	12	0	3	2		
6	寺井 あかね	4	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1		
7	神崎 めぐみ	12	0	5	2	3	5	10	15	1	2	2		
8	ペインツェル 仁衣那	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1		
9	伊藤 比菜子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10	三浦 ジェスヨロボ 悦詩	2	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	
11	山口 明日香	0	0	0	0	1	2	2	4	0	0	2		
12	志和池 理紗	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0		
13	土谷 菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
14	篠原 彩音	16	0	5	6	0	1	1	2	0	1	5		
15	中澤 沙輝	8	1	2	1	1	0	1	1	2	0	3		
16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Team / Coach:						0	9	7	16			0		
合計		79	6	25	11	12	24	32	56	3	6	18		

TeamB(高岡第一)

PT	選手名	得点	3P イント		2P イント		フリース- 成	反則	リバウンド			アシ スト	ブロッ ク ショット	ターン オーバー
			成	成	成	成			off	def	計			
4	篠嶋 純花	9	2	1	1	5	1	2	3	2	0	4		
5	中田 敦子	21	1	8	2	4	4	9	13	0	1	0		
6	袋谷 亜美	2	0	0	2	0	1	3	4	1	0	2		
7	志摩 理緒	2	0	1	0	4	1	1	2	0	0	0		
8	志摩 未緒	6	0	3	0	1	0	1	1	0	0	3		
9	岡崎 恵	2	0	1	0	5	1	0	1	0	1	2		
10	島 えな	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11	菅原 望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
12	片山 菜々絵	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
13	石田 菜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
14	北山 遥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
15	奥村 郁瑛	16	0	7	2	2	6	2	8	0	1	2		
16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Team / Coach:						0	1	2	3			0		
合計		58	3	21	7	21	15	20	35	3	3	13		

TO / CK / SS 千葉県高体連バスケットボール専門部所属高等学校バスケットボール部



	前半(1-2P)リフト	後半(3-4P)リフト	延1	延2	延3	延4
TeamA	--	38:59	--	--		
TeamB	15:47	28:02	--	--		

【戦評】

第1P、序盤両チームともプレッシャーの強いハーフマンツーマンディフェンスで試合が始まる。高岡第一は 5 中田を中心にボールを集めて得点する。千葉英和は攻守の切りかえしと速いパス回しでテンポよくオフェンスをしていく。高岡は英和のスピードに対応できずにファールが重なる。第2Pも展開は同様に進むが、英和のシュートが決まらず、得点が伸びないで前半が終了。しかし第3P開始早々、英和のシュートが決まりはじめると、徐々に点差が広がっていく。残り3分、英和 4 小林が4本連続でシュートを決め、勝利を大きく引き寄せた。第4P、大量リードの英和は試合運びを上手にコントロールする。高岡も 4 篠嶋の3Pシュートや 8 志摩のスティールと頑張りを見せるが、ファールトラブルもあり、追いつけることができなかった。ここの英和のシュート力、特に 4 小林の集中力は見事であった。

審判	野口 浩正 / 神田 竜馬 /	戦評	笠川 徹
----	-----------------	----	------